

学校の教育目標、本年度の重点目標

1 教育目標

「心身共にたくましく、あすの社会を築く、創造性豊かな子どもの育成」

2 めざす児童像

- ・ 向上心をもってがんばる子
- ・ 心が豊かでやさしい子
- ・ 心身共に明るく健康でたくましい子

3 学校・学級経営方針

目標

- ・ 個性を發揮し、充実感とうるおいを生む学校・学級づくり
- ・ 一人ひとりが、自覚と責任をもって、ともに伸びようとする学級をめざす

学年別の努力点

- ・ 1年・・・友だちと仲よくすることができる学級（なかよく）
- ・ 2年・・・友だちと力を合わせてがんばる学級（力を合わせて）
- ・ 3年・・・自分のやることがわかり、力を合わせて最後までがんばる学級（たすけあう子）
- ・ 4年・・・自分の役割を自覚し、相手の気持ちを考えて、仕事に取り組む学級（やさしい子）
- ・ 5年・・・自分の役割を果たし、互いに認め合える学級（あたたかい心）
- ・ 6年・・・自分の役割を責任を持って果たし、互いにはげまし合い、認め合える学級（思いやる心）

4 本年度の提案

「一人ひとりの子どもを深く見つめ、学校・学級づくりに取り組む」

- ① 子どもを見つめる。
 - ・ 決めつけではなく、思いをもって見つめたい。
 - ・ 分析だけに終わらず、見つめる視点を増やし、温かく応援したい。
- ② 一人ひとりを大切にする。
 - ・ 人の命の重さ、心の痛みがわかる子どもの育成
 - ・ 相手を思いやる心や、差別を許さない同和・人権教育の充実
 - ・ 特別支援教育のさらなる充実
 - ・ 仲間づくり（あたたかい学級集団）
- ③ 「授業」で子どもを鍛える。
 - ・ 学ぶ楽しさ、わかる楽しさを「授業」で教える。
 - ・ 聞く姿勢を育てる。
 - ・ 学び合える学級集団をつくる。

- ④ 子どもの心をたがやす。
 - ・生徒指導の徹底（当たり前な指導を大切にする）
 - ・心に残る道徳の授業を増やす。
 - ・いじめは絶対にゆるさない。
- ⑤ キャリア教育を研究し、取り組んでいく。
- ⑥ 防げるケガや事故をなくす。
 - ・危機管理の意識を高く持つ。
 - ・安全点検を確実に行う。
- ⑦ 自らの感性を磨く、教師でありたい。
 - ・謙虚な姿勢で
- ⑧ 創意工夫を！